

2021年度 日本工学院専門学校											
情報ビジネス科											
海外研修											
対象	2 年次	開講期		区分	選択	種別	実習	時間数	60	単位	2
担当教員				実務 経験		職種					
授業概要											
海外のホテル宿泊施設、リゾート施設、カンファレンス施設などを視察し、現地の文化にも触れることでグローバルな感性を身に着ける。											
到達目標											
他文化との交流を通じて自文化を再認識し、異文化に対する適応能力を高める。現地コミュニティなどに参加することで、英語によるコミュニケーション能力を身に付け、最新の宿泊施設、ホスピタリティサービス、観光情報などを収集しレポートする。また、海外文化を実感することで柔軟な思考力とグローバル市場において活躍できる人材となる素養を身に着ける。											
授業方法											
現地の宿泊施設やリゾート施設・カンファレンス施設を見学し、自身の学びにフィードバックする。また、出発までに日本の文化や歴史など事情も調べ、英語でのコミュニケーションが取れるように事前学習し、資料にまとめたりすることで効果的な研修とする。研修後には自身が学んだ知識をまとめ、他人の前で発表することで情報の適切な伝え方についても学ぶ。また、現地学生との異文化交流を通して、異文化を知り、柔軟な適応力を身に着ける。											
成績評価方法											
レポート 50% 海外研修を有意義なものとするために事前準備として実施する 成果発表 50% 発表方法、内容について評価する											
履修上の注意											
研修をより有意義なものとするため、積極的な参加姿勢(質問など)を重要視している。事前準備の密度も評価に採り入れる。理由のない遅刻や欠席は認めない。また、授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受講することができない。											
教科書教材											
資料を配布する											
回数	授業計画										
第1回	事前調査 テーマにそった事前知識を調査し、英語でその情報を整理することができる										
第2回	事前調査報告会 事前調査によって整理した情報を他者と共有するために説明、発表することができる										
第3回	施設見学・異文化交流への参加 積極的に参加し、見識を深め、テーマについて深層まで探究することができる										
第4回	実施報告会 報告会を行っての振り返り、新たな知識を定着させることができる										
第5回	レポート・まとめ 結果報告、自ら調査した事柄を他者と共有するために、情報を整理して説明することができる										